



舫もやい

…船をつなぎとめること
共同で事をなすこと

学校ホームページ
QRコード→

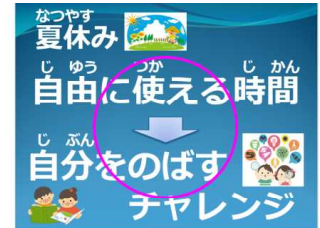


夏休みになります



先週末から週明けにかけて、本校では新型コロナ感染の児童が急増しました。1学期最後の1週間を自宅で過ごすことになった子どもたち、そして保護者の方は、大変な日々をお過ごしのことと思います。子どもたちが1日も早く回復に向かい、いつもの元気を取り戻してくれることを願っています。

さて、明日から33日間の夏休みに入ります。本日の終業式で子どもたちには、「自由に使える時間がたくさんあるからこそ、今しかできない、自分を伸ばすためのチャレンジをしてほしい」と話しました。時間をかけて自由研究や自由工作、家族クッキングや生き物の世話に取り組むもよし、たくさんの本を読むもよし、あとで「今年の夏休みは〇〇をやったなあ」と思い出せるような何かにチャレンジしてくれることを期待しています。



私事で恐縮ですが、サッカーをしている息子が小4の時の自由研究課題で、当時のJリーグチームの特色やエンブレム、ホームグラウンド等を短くまとめたカードを、大きな日本地図に貼っていくマップ作りを親子でしました。いろんな発見があって、楽しめました。

逆に、自由に使えるせっかくの時間をゲームやSNS、動画視聴ばかりに使ってしまうのはもったいないですし、その後の子どもたちの生活に良くない影響を与えます。このことについては、おうちの方にも積極的に関わっていただいて、家庭でのルールづくりと声かけをお願いできればと思います。

そして、メディアコントロールも含めて、私たちの夏休み中の一番の願いは「子どもたちが安全にそして元気に過ごすこと」です。熱中症対策、海や川での水難事故防止や交通事故防止、そして新型コロナ感染症予防。どれも引き続き、ご家庭において、子どもたちにご指導や声かけをお願いいたします。もし何かありましたら、学校までご連絡ください。
(電話 21-5764、学校携帯090-7390-0908)

9月1日(木)、一夏超えて成長した子どもたちとの再会を楽しみにしています!

おすすめの一冊! (親子向け)

『ドリトル先生物語』 ヒュー・ロフティング

7月号で紹介した本の著者である福岡伸一ハカセが敬愛する「ドリトル先生」シリーズです。好きすぎて、翻訳までしたのが右の文庫本です。



私も小学生の頃、下のような子ども向けの本を読んだ記憶があったので、井伏鱒二訳と福岡伸一訳の2冊の文庫本を再度読み直しているところです。

動物の言葉が話せるドリトル先生は、リスのけがを診てもらうためにやってきたスタビンス少年と一緒に暮らす動物たちと冒険の船旅に出かけます。大人が読んでわくわくする奇想天外な出来事が起こります。子どもたちにもぜひ読んでみてほしい1冊です!



8月の行事予定

- 1日(月) 夏休み児童クラブ開設(給食会議室)
- 3日(水) 市器械運動教室→中止
- 7日(日) 学校保健大会(オンライン)
- 8日(月) 学校閉庁日
- 〃 実験観察教室(希望者:延岡高校)
- 10日(水) 学校閉庁期間(16日(火)まで)
- 〃 人権啓発ふれあい映画祭(無料:文化セ)
- 19日(金) 市子ども造形教室→中止
- 〃 権伝馬踊り練習(郷土芸能大会参加者)
- 21日(日) 市郷土芸能大会(4年参加者:文化セ)
- 25日(木) ~31日(水) 自由課題オンライン学習取組期間(6年)
- 26日(金) 地域協働ワークショップ「しゃべり場」
- 31日(水) 夏休み最終日

今後の感染状況により、中止・変更があり得ます。

※ 夏休み期間中に、児童教室棟(南側校舎)にあるすべてのトイレの改修工事が行われます。工事車両工事関係者が学校を出入りしますので、ご承知おきください。

※ 2学期始業式は9月1日(木)です。通常どおりの登校で11:25下校予定です。なお、通知表(前期)の配付は9月30日です。(本日は持ち帰りません)

学校ホームページ、アクセス数10万を超えました。ご覧いただきありがとうございます!